

名古屋外国語大学海外派遣プログラム成果報告書

2023 年 3 月 28 日

学部・学科名 _____ 世界教養学科 _____

担当教員氏名 _____ ヴァミューレン服部美香 _____

1. 区分	語学研修
2. プログラム名称	春期海外研修
3. 渡航先国名	オーストラリア
4. 派遣期間	2023 年 2 月 17 日 (金) ~ 2023 年 3 月 22 日 (水) 34 日間
5. 派遣先教育機関名	マッコーリー大学
6. 参加学生数	10 名
7. 派遣目的	授業で英語を学ぶとともに、ホームステイプログラムなどで多文化に触れる。英語文化圏で生活をする。
8. 派遣内容	オーストラリアへの渡航が可能となった国・地域の学生とともに、習熟度別編成クラスで英語の 4 技能を伸ばし、社会学の特別講義 (英語) を受講する。学部の授業を聴講する機会 (The Human Story, Demographic Fundamentals, Food across cultures) もある。さらに、マッコーリー大学の学生と交流するセッションも用意されている。
9. 成果	研修中は多様な文化背景を持つ家庭にホームステイをし、プログラムに取り組んだ。 語学学習の絶好の機会となったことはもちろん、様々な経験を通して、視野を広がるきっかけになったようである。今後の学習・学生生活を有意義なものにする内容に溢れた研修となったことは帰国後のアンケート・レポートにもあらわれている。

10. 備考	
--------	--

以上

短期研修レポート

私は2月の中旬から3月の後半まで1ヶ月間、オーストラリアの語学研修に参加しました。私は語学研修に参加するまでは海外を訪れた経験がなく、新しいことに挑戦したいという思いと人生で1度海外に留学したいという願望があったので今回の研修に参加しました。1ヶ月間オーストラリアの大学で授業を受けました。今回の研修で気づいたことは多くありました。研修を訪れる前は、オーストラリアが多民族国家であるということを知りませんでした。そのため、初めてオーストラリアで様々な国籍の方たちを見かけたときはとても驚きましたし、勉強になりました。私のホストマザーは中国系の方で、オーストラリアの文化だけではなく、中国の文化についても聞き、知ることができました。他国の文化を知ることの面白さに気づくことができました。そして、他国の文化を受け入れることの大切さにも気づくことができました。多様性の大切さを学ぶことができて良かったと思いました。

オーストラリア研修後は積極性が身につきました。様々なことに積極的に挑戦しようと思うようになりました。留学生と話す授業などがこの大学にはありますが、全然英語が話せないからとこのような授業を履修することに躊躇していました。しかし、短期研修後はこのような授業を受講し、英語の会話力を伸ばそうと思うようになりました。もう1つの変化として、英語を話す際、このように言ったらいいと少し思いつくのが早くなりました。もっと英語を流暢に話すことができるように外国人の方たちと話す機会を増やしたいと思いました。そして、オーストラリアだけではなく、他の英語圏の国にもいきたいと思いました。1ヶ月という短い期間でしたが、忘れられない貴重な経験をすることができました。